

マウスコンピュータについて・・・カンブリア宮殿(2022.4.28 テレビ東京)

2022.5.27 大庭記

マウスコンピュータ-MouseComputer の主なポイント

- ① MouseComputer は国内生産 made in japan・・・パナソニックのレッツノートとマウスぐらい。
MouseComputer は長野県飯山市の自社工場で作られる。
家電販売のほとんどが海外製:
アップル、デル、ASUS、レノボ、VAIO(SONY), Lavie、FMV、dynabook
- ② 生産方式: 受注生産・・・受注後三日間で作る
セル生産方式手作り: 注文に応じた部品を集め 1人で作る(組み立て 15分)。
生産検査はチェックして負荷テスト 3時間さらに抜き取りで不具合確認
注文の仕方: 基本ソフトのみでメーカーソフト(1年限り無料)は入っていない。
メモリや HD、SSD ドライブなどを選択。
(スペックが低いとネットで仲間と演奏する時に音がずれる)
→(大庭)スペック決めは難しくない。CPU、メモリーと HD・SSD、ドライブの決定のみ。
自分は 2016.3CPU 本体のみ購入 70980 円: MouseLM-iH410B は i5-6400,
メモリ 8GB, HD1TB、DVD ドライブ、
- ③ コスパが良い: TV で購入者は「他社より 3~4 万円安い」と発言。
→(大庭) 実感として合っている。
- ④ 365 日 24 時間サポート(購入機種に対しずっと)
: ユーザーサポート沖縄に正社員 80%のコールセンターがあって、全て自社内でサポートする。
→(大庭) サポートは殆ど待ち無しでつながる。但し購入品のサポートのみ。
- ⑤ MouseComputer は最先端の品質: お台場のチームラボのデジタルアートに使われる 500 台のパソコンの殆どがマウス製。チームラボの人は「マウス無くしてはできなかった」という。
ゲーム専用パソコンを 2004 年に開発始め現在ではトップメーカー
- ⑥ 社長の小松さんの談話: Mouse の在庫ない生産方式はメリットが大きく生産コストは大量生産より安い。小松さんはインテルに長く勤務したがヘッドハントされて 2006 年に MouseComputer の社長となった。当時マウスは不良品在庫の山だったがそれをすべて解決した。

* MouseComputer は インテルと TechnologyProviderPlatinumPartner であり、
Microsoft と MicrosoftPlatinumOemPartener の強固なパートナーシップを持つ。

* 私の MouseComputer との関係は、2000 年ころ勤務していた会社で Mouse を使っていて、
個人的にも、Mouse をメイン CPU(デスクトップ)に使いだした。現在の Mouse は 3 台目。